

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700046
事業所名	グループホーム砂川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に入り、地区の清掃活動に利用者に参加したり、回覧板を利用者が持って行く事もある。近所の方には母体病院との相談窓口として声をかけて来る方もあり。近所の方より花や野菜を分けてもらう事も見られるようになった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議は3グループ合同で開催されている。会議には利用者家族、福祉課の担当者、地域包括支援センター、民生委員、法人の担当者が出席している。災害時の避難方法や備蓄など、また、各ホームに緊急地震速報の無線受信機が設置されている点についても話されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	町内のケアマネの集いで、事例検討や情報交換をおこなっている。地域の方に武豊の福祉を知ってもらうためにも、町と社協、介護保険事業所、障害者団体などが合同で福祉祭りも春に開催され、介護相談も行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営会議には利用者も参加している。利用者同士のちょっとした会話の中からも情報を得ている。意見箱も設置しているが、家族の方には面会時とアンケート用紙などで要望を聞いて、内容によっては会議で話し合い運営に反映させている。また、毎日ホームから写真入りの便りを送ってご家族にも安心を与えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。